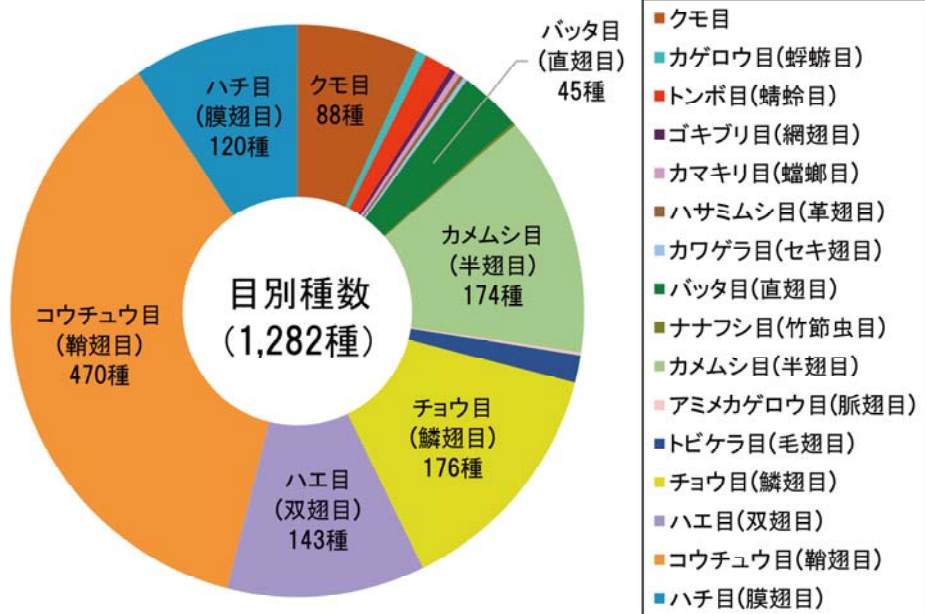
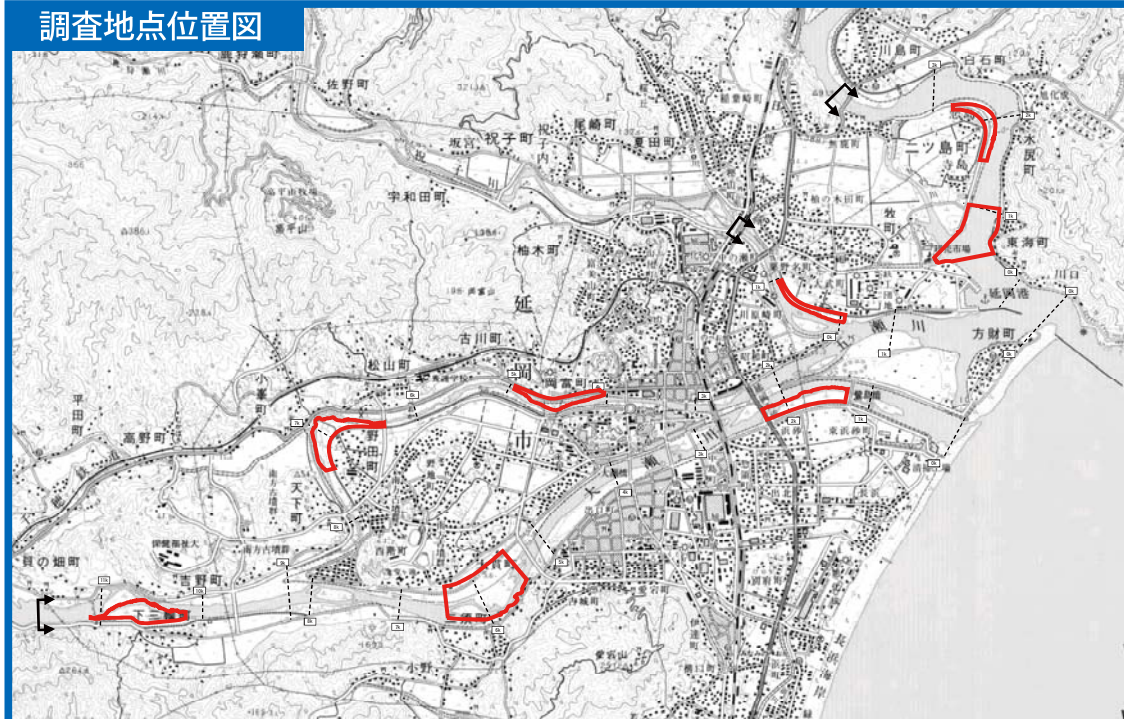


陸上昆虫類等

最新(H30年度)の河川水辺の国勢調査では1,282種の陸上昆虫類など(陸上昆虫類と真正クモ類)が確認されており、このうち重要種(絶滅が危惧されている貴重な生物)は25種がみつかっています。

下流の汽水域では、干潟やヨシ原などが広がり、ヨドシロヘリハンミョウなどのハンミョウ類やハサミムシ類などが生息しています。中上流の淡水域では、河畔林、草原、河原、ワンドなど多様な環境がみられるため陸上昆虫類などの確認種数が多く、コムラサキなどのチョウ類やゲンゴロウ類なども生息しています。

調査地点位置図



ハビタット (生息環境)

H30年度の河川水辺の国勢調査における確認種数の目別割合



干潟



河畔林



河原



ワンド

五ヶ瀬川水系に生息する重要な生物や特徴的な生物



環境省 RL: -
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (NT-g)

種名: カラスシジミ (チョウ目シジミチョウ科)
低山地~山地の河川沿いの樹林や山間の溪谷に生息し、幼虫はハルニシなどのニレ類のつぼみや花などを食べます。



環境省 RL: -
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (NT-g)

種名: コムラサキ (チョウ目タテハチョウ科)
平地~山地のヤナギ類が生育する樹林や河畔林に生息し、幼虫はヤナギ類の葉っぱを食べます。



環境省 RL: -
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (NT-g)

種名: ヒオドシチョウ (チョウ目タテハチョウ科)
丘陵地~山地の落葉広葉樹林に生息し、幼虫はエノキなどの葉っぱを食べます。



環境省 RL: 絶滅危惧II類 (VU)
宮崎県 RL: -

種名: キバネキバナガミズギワゴミムシ (コウチュウ目オサムシ科)
海浜性ゴミムシで、汽水域の干潟に生息しています。



環境省 RL: 絶滅危惧II類 (VU)
宮崎県 RL: 絶滅危惧II類 (VU-r)

種名: ヨドシロヘリハンミョウ (コウチュウ目ハンミョウ科)
汽水域のヨシ原のある干潟に生息しています。



環境省 RL: -
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (NT-r)

種名: エリザハンミョウ (コウチュウ目ハンミョウ科)
河原や河口などの湿った砂地に生息しています。



環境省 RL: 絶滅危惧II類 (VU)
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (NT-g)

種名: コガタノゲンゴロウ (コウチュウ目ゲンゴロウ科)
平地から丘陵の水草の多い池沼などに生息する止水性ゲンゴロウ類で、基本肉食ですが、水草も食べます。



環境省 RL: 準絶滅危惧 (NT)
宮崎県 RL: 準絶滅危惧 (VU-r)

種名: キベリマメゲンゴロウ (コウチュウ目ゲンゴロウ科)
日本ではめずらしく、中下流域の清流に生息する流水性のゲンゴロウ類です。



環境省 RL: 準絶滅危惧 (NT)
宮崎県 RL: -

種名: クロシオガムシ (コウチュウ目ガムシ科)
汽水域の河原などに生息しますが、生息環境には特殊な嗜好性があるといわれています。